

# 山本学区社協 150年

令和5年7月31日発行

第 118 号

編 集

山本学区社会福祉協議会

広報委員会

☎874-8218

### 本号の紙面

1 百五十年のあゆみとともに  
2 第2次『やまもと福祉のまちづくりプラン』について

3 備えあれば憂いなし！防災Q&A  
拠点活性化事業の運営について  
4 令和4年度事業実施報告及び令和5年度事業計画

5 令和4年度収支決算報告書  
並びに令和5年度予算  
6 役員名簿／見破れ！！特殊詐欺／寄付

ただでなく、つづの輪を学校だけではない、



しあげます。本年度赴任してまいりました校長の河野隆(かわのたかし)と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

赴任して最初に目に入ってきたのが、校門に掲げられた「あいさつ100%」の看板です。文字通り、廊下で出会ったり、教室に入ったたりした時、いつも子ども達から気持ちのよい100%のあいさつが返ってきます。来訪者や地域の方々からも「子ども達のあいさつがすばらしいですね。」というお褒めの言葉をいただき、とても嬉しく感じていきます。「あいさつ100%」を学校



百五十年のあゆみとともに  
校長 河野 隆

平素より、山本小学校の教育活動にご理解とご支援をいただき、心より感謝申し上げます。



家庭や地域にも100%広げていきたいと思っています。

山本小学校の学校教育目標は「思い豊かに 考えふかく ともに生きる子どもの育成 つなぐ」です。始業式で子ども達に「相手のことを考えて行動すること」を常に意識してほしいと伝えました。すべての活動で相手意識をもち、自分から考えて行動できる子に育ってほしいからです。友達を大切にし、お互いを認め合い、ともに高め合ってほしいと願っています。

さて、本年度は、138名の新一年生を迎え、全校児童949名でスタートしました。子ども達は、山本つながる会サポート隊の皆様、PTAの皆様など、地域の方々に見守られながら、毎日安全に登校することができています。学習活動においても、里山環境保全みどり会、武田山・火山史蹟保勝会、睦会など、地域の皆様のお力を貸していただきながら、全学年で地域学習を進めています。このように、地域に支えられ、地域と共に教育活動を推進しております。

そして、本校は今年、記念すべき創立百五十年を迎えます。昨年度よりPTAと協議を重ねながら、9月には航空写真撮影、11月には記念式典を行う予定です。

山本小学校は、前身である日成

舎から始まり、西山本分教場と合併して誕生しました。時代の変遷に伴い、名称を変えながら現在に至っています。祇園町から広島市に合併、春日野小学校が開校分離したことは記憶に新しいところです。

私が、この記念すべき年に赴任してきたのも何かのご縁ととらえ、山本小学校が地域とのつながりを一層深め、これからも、地域に愛され、地域と共に歩み、地域に開かれた学校にしていきたいと考えています。子ども達・先生・保護者・地域がともに誇れる学校を目指し、教職員全員が一致団結し、全力で務めてまいります。地域の皆様には、引き続きご支援・ご協力の程よろしくお願いいたします。

山本小学校150年のあゆみ

明治6年	日成舎
明治7年	西山本分教場
明治10年	山本小学校(合併)
明治19年	山本小学校教場
明治20年	山本簡易小学校
明治24年	山本尋常小学校
大正13年	山本尋常高等小学校
昭和16年	山本村立国民学校
昭和22年	祇園町立山本小学校
昭和47年	広島市立山本小学校
平成22年	春日野小学校開校分離
令和5年	創立百五十年

山本小学校は、前身である日成舎から始まり、西山本分教場と合併して誕生しました。時代の変遷に伴い、名称を変えながら現在に至っています。祇園町から広島市に合併、春日野小学校が開校分離したことは記憶に新しいところです。



山本学区社会福祉協議会

会長 小堀 昭 男

私たちのまち(地域)は、人口の増加とともに「人とのつながり」や「道路・交通」など多くの課題を抱えながら新しい時代の流れに直面しています。

世帯数が今ほど多くない頃、私たちの地域では、ほとんどの家庭がお互いの生活実態を知り、理解し合い、協力して助け合うことが日常生活の中で行われていました。自治会ごとの「とんど焼き」や「秋祭り」の子ども俵みこし、「子ども会活動」、また古くから地域に根付いている「お宮やお寺の行事」、そして地域全体では「町民運動会」や「敬老会」「消防団の防災活動」など、誰もが参加する意識を持ち合わせていました。

現在、社会福祉協議会が取り組んでいる「いきいきサロン」や「ボランティアバンク」、また「高齢者の見守り」などの類似の活動は、すでに当時から地域住民の「知

恵」で自主的に行われていたように思います。このように「自分たちの住んでいる地域の安全と安心は、自分たちで確保する」という思いが地域に浸透し、人と人が集う場が形成され、「みんなが幸せになる」という福祉社会の目的はほぼ達成されていたのです。

2012年3月、地域住民一人ひとりが「このまちに住んでよかった」と思える、「安全・安心で住みやすい心豊かなまちづくり」を基本方針とした第1次5カ年計画『やまもと福祉のまちづくりプラン』を策定しました。

計画の中で、重点目標に掲げた「地域のうるおいづくり」や「地域へのアピール活動」は、当時から減少傾向にあった自治会への加入世帯を増やし、地域を活性化することが大きな目的でした。

しかし、少子高齢化の進行、異常気象による大規模な災害や環境問題、そして世界を震撼させ今も続くコロナウイルス感染症など、私たちを取り巻く状況は大きく変化し続けています。またこれらを背景に私たち自身の生活様式や人々の価値観も多様化し、かつての地域住民同士のつながりが大きく変わりました。第2次5カ年計画『やまもと福祉のまちづくりプラン』策定にあたって、10年間の

進捗状況を再点検し、今後5年間の実施計画とスケジュールを作成しました。

従来から継続している事業は維持しつつ、近年毎年のように発生する土砂災害の教訓を踏まえ、発生時の対応や、予測がつかない地震対策も講じなければなりません。

2014年8月に発生した広島土砂災害では、突発的な発生で、当時は行政も山本地区も混乱し、避難場所の開設も思うに任せない状況でした。これを機に、地域の各種団体や関連団体が、連携・協力する体制づくりに取り組みました。2021年8月に発生した豪雨災害では、各種団体が連携し一体となって行動することができ、この事がメディア等で紹介されています。

地域コミュニティの大切さと、取り組みが重複する課題を共同で解決する「横串組織」の実効性を実感しています。また関係団体と協力して防犯対策をはじめ、継続事業の充実と児童支援、高齢者支援、自治会加入の促進などに取り組んでまいります。

第2次『やまもと福祉のまちづくりプラン』には、「地域の概要と山本学区社協の事業」、「構成団体や関係団体の活動」ならびに「今後取り組むプラン実施計画」と「参

考資料」を添付しています。あわせて「概要版」を作成しました。第2次『やまもと福祉のまちづくりプラン』策定の趣旨と、今後5年間の実施計画とスケジュールをまとめたものです。活動に参加することによって、推進役の人も参加者もお互いに顔見知りの関係になっていきます。この「顔見知りの関係」は、防犯、防災、見守り活動等、すべての活動に生かされていくものです。「住みやすいまちづくり」の実現に向けて、これからも活動を続けていきますので、皆様のご支援とご協力をお願いいたします。

尚、冊子のお届けについては、各自治会(会長・班長)、地域の各団体(会長または代表・役員)、学校・公民館・集会所などの関係機関に必要部数を配付します。

『概要版』は、自治会加入世帯及び山本小学校の保護者に配付します。この『概要版』をお読みになられて、冊子の内容等を詳しくお聞きになりたい方、ご入用の方は、山本学区社協会長 小堀昭男まで連絡して下さい。

### 連絡先

082-874-1627  
090-11012-3221

備えあれば憂いなし！  
防災Q&A

聞き手 堀内 美江子

(山本5丁目)

今年も、梅雨入りが早く、異常気象なのか、特に雨の降り方が気になります。「線状降水帯」や、「想定外の雨量」、「台風」など、すっかり耳慣れた用語となってきました。

さて、防災に日頃から取り組んでいる方、そうでもない方！いざ避難所に行こうと思っても、何が準備されているのか？何を持って行けばいいのか？わからないことばかりです。

今一度、身近な地域防災のスペシャリスト・自主防災会連合会の岡野さんに教えていただきましょう！

**Q** 着の身着のままでもいいの？

**A** 寝袋とか持っていくの？

**A** 一刻を争う時はそのまま避難してください。日頃から避難用リュックなどを準備しておきましょう。避難所では、アルミシートと毛布を支給します。

**Q** どのくらいとどまるようになるかと考えて行ったほうがいいの？

**A** 危険が回避できるまでです。

土砂災害が発生した場合はその危険が除去できるまで、地震の場合は家の安全が確認されるまで。

**Q** 天気予報で、1時間で〇〇ミリの雨と言われてもよくわからない。どのくらいを目安に避難すればいいの？

**A** 集中豪雨と長雨がありますが、土砂災害が発生すると予想される約2時間前に避難指示が発令されます。

**Q** 食料や飲料水は？

**A** 3日間は自助、4日目からは公助と考えておいてください。

**Q** 警戒区域や危険区域ではないけど、避難してもいいの？

**A** 旅行者を含めすべての人を受け入れるのが原則です。

**Q** お隣さんはどうしているのかな？

誘い合って行ったほうがいいのかな？

**A** お隣さんも状況は同じです。後悔するより声を掛け合って一緒に避難してください。

**Q** 一人暮らしの高齢の方はどうやって避難するの？

**A** 要支援者の方など個別避難計画を作成中です。不安のある方は自主防災会に申し出てください。

**Q** ペット(犬・猫)がいるので、おいていけない！一緒に避難は？

自主防災会に申し出てください。

**A** 一緒に避難してください。ケージに入れて頂ければ渡り廊下など場所は確保します。

**Q** 車で避難するほうがいいの？歩きのほうがいい？

**A** 山本地区の場合、車が水没することは少ないと思います。道路が通れるのであれば、車で避難される方が安全だと思います。駐車場は小学校のグラウンドを借ります。

**Q** 借ります。

今回は水害時の避難についてフォーカスしました。自治会ならでは、地域に寄り添った内容がわかり、老後も安心安全に暮らせると感じます。一人暮らしの高齢の方だけでなく、親元を離れた学生さんなど一人では心細いのが災害時です。

しかしいざというときは、誰もが自分のことだけで精一杯になっ

てしまいます。日頃から声を掛けあい、情報も共有できるように発信し、備えていきましょう。

防災について、まだまだ知りたいことがあるれば気軽にお尋ねください。

自主防災会連合会

会長 岡野 康紀

080-4692-7845

活動拠点活性化事業の  
運営について

山本学区社会福祉協議会

会長 小堀 昭 男

〇活動拠点活性化事業の目的  
地域における様々な困りごと等について、誰もが気軽に相談できる体制づくりを促進し、様々な課題を解決していきけるまちづくりを目指す。

〇拠点スタッフの役割と運営  
地域住民の困りごとや情報等を聞き留め、つなぎ役をします。

相談窓口の受付は、2023年8月までは二人体制、9月からは一人体制になります。毎週水曜日と木曜日、9時30分～12時まで

在しています。従来のボランティアバンクの受付業務は、毎週金曜日9時から11時まで行っています。

相談件数は、今のところ数件です。

相談窓口を山本集会所内に設けていることを周知し、山本学区社協に対する認知度、信頼度を高めていくための取り組みをすすめていかなければと思っています。

## 令和4年度事業実施報告 及び 令和5年度事業計画

令和4年度 事業 報告	令和5年度 事業 計画
<p>1) 第2次『やまもと福祉のまちづくりプラン』(5カ年計画)作成の取り組み</p> <p>2) 7月4日(月)、祇園公民館で『広島市地域活性化ビジョンの説明会』の開催</p> <p>3) 7月31日(日)広報紙「社協やまもと」116号を発行 今回から山本小学校のPTAに配付する(800部)</p> <p>4) 『安心ネット山本』見守り協力店として、16店がステッカーを店頭に掲示</p> <p>5) 『サロン百歳体操』の取り組み 毎週水曜日、山本集会所とリモートで、丸子集会所、個人宅、サンキウエルビィ祇園等、スタッフを合わせて約70人が参加</p> <p>6) 『地域団体連携基金』の活用 「サロン百歳体操」、「いきいきサロン」他、取り組みに必要な物品を購入</p> <p>7) 8月27日(土)、TOMOSU FESの後援(祇園学区社協と)</p> <p>8) 9月17日(土)敬老フェスティバル中止</p> <p>9) 『むすび塾in広島』の取り組み 11月5日(土)、河北新報社、中国新聞社、広島経済大学、山本学区社協の共催</p> <p>10) 『拠点活性化事業』(相談窓口開設)の取り組み</p> <p>11) 1月31日(火)広報紙「社協やまもと」117号発行</p> <p>12) 各表彰状の掲示(山本集会所2階ホール) 「全国社会福祉協議会表彰」(山本学区社協) 「国務大臣表彰」(自主防災会連合会 2021年8月豪雨災害の取り組み) 「国務大臣表彰」(連合睦会 戦争被爆体験継承グループ) 「国務大臣表彰」(連合睦会 見守り隊) 「広島市長表彰」(つながる会 交通安全見守り活動)</p>	<p>1) 第2次『やまもと福祉のまちづくりプラン』(5カ年計画)作成、配付の取り組み</p> <p>2) 広島市地域活性化ビジョンに基づく『新しい組織づくり』の検討</p> <p>3) 『安心ネット山本』の取り組み 見守り協力店、見守り協力員を増やす</p> <p>4) 『いきいきサロン』の取り組み</p> <p>5) 『サロン百歳体操』の取り組み 毎週水曜日、山本集会所、丸子集会所の2箇所を活動拠点とし、リモートでの実施を継続する</p> <p>6) 『拠点活性化事業』(相談窓口開設)の取り組み</p> <p>7) 5月20日(土)令和5年度評議委員会(令和5年度総会)</p> <p>8) 7月13日(木)第2次『やまもと福祉のまちづくりプラン』(5カ年計画)700部、同『概要版』(3000部)を発行</p> <p>9) 7月31日(月)広報紙「社協やまもと」118号発行</p> <p>10) 8月5日(土)盆踊り大会(山本小学校)</p> <p>11) 8月26日(土)、TOMOSU FESの後援(祇園学区社協と)</p> <p>12) 9月16日(土)、敬老フェスティバルの実施</p> <p>13) 1月とんど焼き(平山神社)</p> <p>14) 1月31日(水)広報紙「社協やまもと」119号発行</p> <p>15) 経済大学との連携 防災サークル 歴史研究サークル他</p> <p>16) 事務局体制の整備 委員会活動の構成スタッフの検討 人員の確保</p>
<p>各委員会の活動 総務 (コミュカレの発行、安心ネット山本) 福祉活動 (いきいきサロン、百歳体操) ボランティアバンク運営 (電話受付、作業) 広報 (社協やまもとの発行) 福祉のまちづくり (プラン、区政懇談会) ICT (ホームページの作成)</p>	<p>各委員会の活動 総務 (コミュカレの発行、安心ネット山本、相談窓口、敬老フェスティバル) 福祉活動 (いきいきサロン、百歳体操) ボランティアバンク運営 (電話受付、作業) 広報 (社協やまもとの発行) 福祉のまちづくり (プラン、区政懇談会) ICT (ホームページの作成)</p>

## 令和4年度収支決算報告書 並びに 令和5年度予算

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

## 1. 収入の部

(単位：円)

科目	4年度予算	4年度実績	摘 要	5年度予算	摘 要
前年度繰越金	894,302	894,302	現金 22,084 市農協 810,668 } 894,302 郵便局 61,550	743,892	現金 31,829 市農協 700,513 } 743,892 郵便局 11,550
会費	414,000	404,200	200×2021世帯 ※前年実績438,600 2193世帯(172世帯減)	592,500	300×1975世帯 ※前年実績404,200 2021世帯(46世帯減)
助成金	1,104,000	1,141,660	広島市補助金 60,000 運営費助成(上乗せ交付分) 40,000 市共同募金実績割分 119,850 市共同募金地域配分金 1,810 新・福祉のまちづくり総合推進事業 150,000 コミュニティカレンダー発行助成金 30,000 広報紙発行助成金 60,000 取り組み活性化事業助成 50,000 ブロック連絡会推進事業 15,000 活動拠点整備助成金 15,000 地域団体連携基金 500,000 地域高齢者介護予防事業(百歳体操) 100,000 まちづくりプラン策定支援事業 0	719,000	広島市補助金 60,000 運営費助成(上乗せ交付分) 40,000 市共同募金実績割分 119,000 新・福祉のまちづくり総合推進事業 150,000 広報紙発行助成金 60,000 コミュニティカレンダー発行助成金 30,000 取り組み活性化事業助成 50,000 ブロック連絡会推進事業 15,000 活動拠点整備助成金 15,000 地域団体連携基金 0 地域高齢者介護予防事業(百歳体操) 100,000 まちづくりプラン策定支援事業 80,000
寄付金	2,000	30,000	香典返し	3,000	寄付金
その他雑収入	698	9,300	謝礼金	0	
	0	6	農協貯金利息	1,608	その他雑収入
合計	2,415,000	2,479,468		2,060,000	

## 2. 支出の部

(単位：円)

科目	4年度予算	4年度実績	摘 要	5年度予算	摘 要
運営費	63,000	44,179		52,000	
会議費	45,000	26,759	役員会、各委員会	35,000	役員会、各委員会
雑費	18,000	17,420	行動費、振込手数料	17,000	行動費、振込手数料
事務費	261,600	319,760		382,000	
印刷費	65,000	66,264	紙門松、コミュニティカレンダー、各会議資料印刷	65,000	紙門松、コミュニティカレンダー、各会議資料印刷
				100,000	福祉のまちづくりプラン作成費(用紙、印刷代)1,000部
通信費	125,000	129,046	インターネット使用料、はがき、切手	130,000	インターネット使用料、はがき、切手
文具費	35,000	44,941	コピー用紙、封筒等事務用文具類	37,000	コピー用紙、封筒等事務用文具類
消耗品費	36,600	79,509	接続ケーブル、プリンターインクなど	50,000	プリンターインクなど
福祉事業費	770,000	325,380		665,000	
福祉費	330,000	0	敬老フェスティバル関連費用	330,000	敬老フェスティバル関連費用
いきいきサロン	230,000	114,434	いきいき【182,234-106,200(自己負担)】、第二東亜サロン助成ほか	140,000	サロン活動費、行事保険料、第二東亜サロン助成ほか
サロン百歳体操	140,000	152,796	体温検知器、和室カーペット、行事保険料、会場費など	135,000	折りたたみ椅子、行事保険料、会場費、案内ハガキなど
ボランティア活動費	70,000	58,150	事務所使用料(20,000)、公衛協助成金、ボランティア保険料ほか	60,000	事務所使用料(20,000)、公衛協助成金、ボランティア保険料ほか
広報費	180,400	258,500	広報紙「社協やまもと」116号、117号発行費用	215,000	広報紙「社協やまもと」118号、119号発行費用
備品等購入費	650,000	535,757	百歳体操用パイプ椅子収納台車2台、社協事務所A3プリンターほか	30,000	Wi-Fi施設機器類
研修費	20,000	2,000	研修会、講習会、社協大会参加費、交通費	2,000	研修会、講習会、社協大会参加費、交通費
団体助成金	180,000	150,000	防犯組合50,000 青少協、子育てサークル各30,000 連合陸会、子ども会連合会各20,000	160,000	防犯組合50,000 青少協、子育てサークル、盆踊り各30,000 連合陸会20,000
負担金	121,000	100,000	区社協会費(50×2000世帯=100,000)	121,000	区社協会費(50×2100世帯=105,000) 区民まつり15,000 祇園西公民館まつり協賛金1,000
予備費		0		20,000	予算未計上分
次年度繰越金	169,000	743,892	現金31,829、市農協700,513、郵便局11,550	413,000	
合計	2,415,000	2,479,468		2,060,000	

注記：今年度からコロナ禍による制限も緩和され、各種事業を円滑に推進するため、自治会費は従前の300円で予算計上。

# 令和五年度役員名簿 山本学区社会福祉協議会

会長 (福祉活動委員長)	小堀 昭 男
副会長 (総務委員長)	藤田 浩
副会長 (事務局長兼会計)	伊藤 博 明
地域福祉推進委員 兼 ボランティアバンク運営委員長	大江 敏 則
福祉のまちづくり委員長 (青少協会長)	谷口 正 行
広報委員長 (連合自治会会長)	古川 宗 夫
ICT委員長	西岡 喜 佐 夫
総務委員	前 辻 博 文
総務委員	山 本 公 子
福祉委員	田 中 啓 子
福祉委員	舛 田 光 司
事務局	沖 野 公 二
推進委員	谷 川 豊 子
推進委員	坂 本 牧 子
推進委員	古 川 直 輝
推進委員	谷 口 良 一
推進委員 (民児協会長)	田 村 英 明
推進委員 (防犯組合組合長)	曾 根 満 男
推進委員 (自主防災会連合会会長)	岡 野 康 紀

推進委員 (公衛協会長)

推進委員 (睦会会長)

推進委員 (体協副会長)

監事 脇田 義昭

監事 小嶋 嘉徳

## 山本学区関係各種団体長

民生委員児童委員協議会会長

田村 英 明

連合自治会会長

古川 宗 夫

防犯組合組合長

曾 根 満 男

自主防災会連合会会長

岡 野 康 紀

体育協会会長 谷口 正 行

公衆衛生推進協議会会長

森 本 勝 義

連合睦会会長 谷川 正 徳

青少年健全育成連絡協議会会長

谷 口 正 行

子ども会連合会会長

岡 本 信 太 郎

祇園中学校PTA会長

尼 子 一 高

山本小学校PTA会長

小 山 純 平

山本幼稚園PTA会長

渡 知 美

### 見破れ!! 特殊詐欺

オレオレ詐欺

◆親族を語って「お金が必要だ。むりなら会社を首になる」などと言って現金をだまし取る。

預貯金詐欺

◆警察官、銀行員を名乗り「キャッシュカードの交換手続きが必要だ」などと言ってカードをだまし取る。

架空料金請求詐欺

◆有料サイトの未払い金があるとメールやはがきで知らせ、金銭などをだまし取る。

融資保証金詐欺

◆実際には融資しないのに融資が受けられると信じ込ませ、「保証金が必要だ」と言って金銭をだまし取る。

還付金詐欺

◆医療費、税金、保険料等について「還付金があるので手続きをしてください」と言ってATMなどで送金させる。

サポート詐欺

◆パソコンに突然「ウイルスに感染」などの表示がでてサポートセンターに電話するよう誘導する。その後、電子マネーなどを請求する。

これら以外にも10種類以上に及

び、一段と多様化・巧妙化している。全被害者の約9割が高齢者、特に高齢女性に集中している。

高齢者に被害が集中する理由は

① 自宅で過ごす時間が長く固定電話に出る機会が多い。

② 新聞やテレビ等による特殊詐欺の情報量が少ないため判断を誤る。

③ 独居や夫婦のみで生活し、周囲に相談できる人がいない。

どのような対策をとればよいか  
電話対策

① 在宅時でも留守電に設定して相手を確認する。

② ナンバー・ディスプレイや非通知着信拒否を活用する。

③ 防犯機能付き電話を活用する。

④ 普段から家族・親戚・近所と連絡を取り合い、自身で判断するのはやめる。

平素から手口について知っておく

① お金やキャッシュカードの話が出たらそれは絶対に詐欺。

### 寄付

山本五丁目 伊藤 博明様

物故者 伊藤 輝政様

ご厚志に対し、心よりお礼申し上げます。福祉活動のために有意

義に活用させていただきます。